

# 令和6年度山口市文化財保存活用評価会議

## 令和5年度総合評価

評価	評価の内容
A (B) C	<p>令和5年度に実施予定とした50の措置のうち、46項目に取り組みました。</p> <p>成果指標は、①文化・芸術・歴史に触れる機会に恵まれていると思う市民の割合、②山口市の文化・芸術・歴史に誇りや愛着を持っている市民の割合いずれも向上しています。また、③観光客数も前年度に引き続き、約100万人増加しており、新型コロナウイルス感染症拡大からの回復傾向が見られます。しかしながら、成果指標の実績値は、令和9年度の目標値と差があるため、50の措置について取組内容の検証・評価をおこないつつ、より効果的に計画を推進していく必要があります。</p> <p>令和5年度は、主に南部地域を対象とした事業に取り組み、事業の実施にあたっては、山口市文化財保存活用推進会議においていただいた意見を参考にするなどし、幅広い年齢層が参加できるよう配慮しました。</p> <p>また民俗芸能の周知促進のためのイベントを開催し、幅広い世代へのPRをおこないました。</p> <p>引き続き歴史文化資源の積極的な情報発信をおこない、保存や活用の意識の高揚に努めるとともに、行政・関係団体・地域との連携や情報共有を強化し、計画に定める取組を進める必要があります。</p>